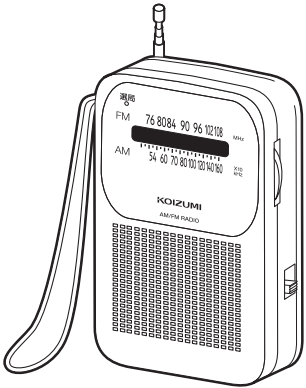


AM/FMラジオ
SAD-7219

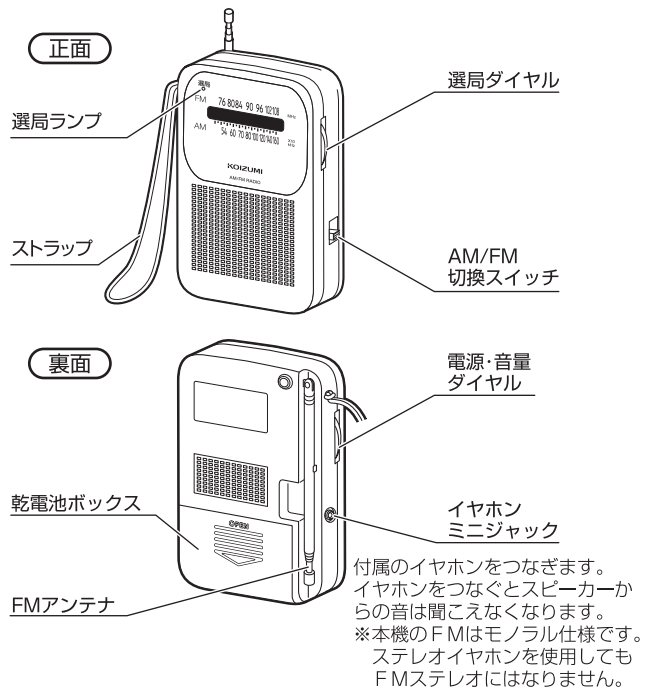
取扱説明書（保証書別途添付）



このたびはコイズミAM/FMラジオをお買い上げいただきまことにありがとうございます。正しくご使用いただくために、ご使用前に必ずこの取扱説明書をお読みください。
なお、お読みになられたあとも保証書とともにお使いになる方がいつでも見られるところに大切に保管してください。

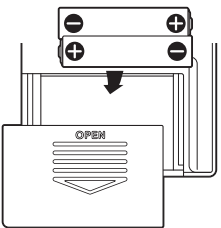
小泉成器株式会社

各部のなまえと使いかた



- 「AM/FM切換スイッチ」で「AM」「FM」を選びます。
- 「電源・音量ダイヤル」を上に戻して電源を入れ、音量を調節します。
- 「選局ダイヤル」で聞きたい局を合わせます。
 - 受信すると選局ランプが点灯します。
- ご使用後は「電源・音量ダイヤル」を下に戻して電源を切ります。

乾電池の入れかた



- 乾電池の交換時期
 - ・音が弱くなったり、音量を上げると歪んだりする場合は新しい乾電池と2本とも交換してください。
- 次のことをお守りください。
 - ・乾電池は新しいものと古いもの、異なった種類のものを混ぜない。
 - ・プラス⊕とマイナス⊖は正しく入れる。
 - ・火の中への投入や、ショート、分解、加熱などはしない。

仕 様

受 信 周 波 数	AM：522～1629kHz FM：76～108MHz
ス ピ ー カ ー	6.4cm丸型(8Ω)×1
実用最大出力	約130mW(JEITA)
電池持続時間	スピーカ使用時(JEITA) 約110時間(アルカリ乾電池使用時)
電 源	DC3V(単3形乾電池2本使用)
最大外形寸法	70(幅)×34(奥行)×120(高さ)mm
質 量	約165g(乾電池なし)
付 属 品	イヤホン ×1、取扱説明書（本書）×1、保証書 ×1

- 本機の仕様及び外観については、改良のため予告なく変更することがあります。

知っておいていただきたいこと

- 建物の中では電波が弱められます。
ラジオの雑音が気になるときはなるべく窓際で使用してください。
- 自動車の近くや工場、送電線のそばなどでは、雑音が入る場合があります。
- AM放送の送信所の近くでは、音の歪みや混信の発生する場合があります。
- ラジオのステレオ放送はすべてモノラル受信となります。
- AM放送を聴くときは、アンテナが本体に内蔵されていますので、放送が一番よく受信できる方向に本体を向けて聴いてください。
- FM放送を聴くときは、FMアンテナを伸ばし、長さや方向を調整しながら、一番よく聴こえる位置にしてください。
- 本機を湿気やほこりの多いところ、油煙や湯気の当たるところ、暖房器具のそばや直射日光の当たるところや閉め切った自動車内など高温になるところに置かないでください。
- 本機は防水仕様ではありません。屋外で使用するときはぬらさないようにご注意ください。
- 録音したテープ、キャッシュカード、定期券、フロッピーディスクなどを本機のスピーカ部に近付けられないようにしてください。
大切な情報が消えてなくなることがあります。

お手入れのしかた

- お手入れは柔らかい布で拭いてください。
汚れがひどいときは、水か石けん水をふくませたあと、よくしぼってから拭き、あとはからぶきしてください。
- ベンジンやシンナーなどは使用しないでください。
殺虫剤やヘアスプレーなどはかけないようにしてください。
変色や変質の原因となることがあります。

アフターサービスについて

- 保証書
 - 保証書は別途添付されています。
保証書はお買い上げの販売店で「販売店名・お買い上げ日」などの記入をご確認のうえ、内容をよくお読みの後、大切に保管してください。保証期間お買い上げ日より1年間です。
- 修理を依頼されるとき
 - 保証期間中は
商品に保証書を添えてお買い上げの販売店にご持参ください。保証の記載内容により無料修理いたします。
 - 保証期間が過ぎているときは
お買い上げの販売店にご相談ください。修理により使用できる場合は、お客様のご要望により有料修理いたします。
- 補修用性能部品の保有期間
 - AM/FMラジオの補修用性能部品の保有期間は製造打切後6年です。
補修用性能部品とはその製品の機能を維持するために必要な部品です。
- アフターサービスについてご不明の場合
 - アフターサービスについてご不明の場合には、お買い上げの販売店か、保証書に記載の 小泉成器株式会社「修理センター」にお問い合わせください。

愛情点検	★長年ご使用の音響機器の点検を！
	このような症状はありませんか？ ●煙が出る。 ●変な臭いがある。 ●その他の異常や故障がある。 ご使用中 止 故障や事故防止のため、使用を中止し、必ずお買いあげの販売店にご相談ください。

安全上のご注意

- ※ご使用の前に、この「安全上のご注意」をよくお読みの上、正しくお使いください。
- ※ここに示した注意事項は、製品を安全に正しくお使いいただき、お使いになる方や他の人々への危害や損害を未然に防止するためのものです。また注意事項は、危害や損害の大きさや切迫の程度を明示するために、誤った取扱いをすると生じることが想定される内容を「警告」「注意」の2つに区分しています。いずれも安全に関する重要な内容ですので、必ず守ってください。
- お読みになられた後は、お使いになる方がいつも見られるところに必ず保管してください。

⚠ 警 告		
!	機器内部に異物や水などが入った場合は、本体の電源を切る そのまま使用すると、故障の原因になります。必ず販売店にご相談ください。	本体を布団などでおおった状態で使用しない 熱がこもってケースが変形したり、火災の原因になることがあります。
	煙や異臭、異音が出たり、落下や破損したときはスイッチを切る そのまま使用すると、故障の原因になります。必ず使用を中止し、販売店に修理をご相談ください。	水につけたりしない 故障の原因となります。
⊘	改造はしない 修理技術者以外の人は、分解したり修理をしない 故障の原因となります。必ず販売店または「修理センター」にご相談ください。	機器内部に金属物や燃えやすいものを入れない 故障・火災の原因となります。
		乾電池は充電しない 乾電池の発熱・液もれ・破裂により火災・けが・汚損の原因になります。

お客様の個人情報のお取り扱いについて

お受けしましたお客様の個人情報は当社個人情報保護方針に基づき適切に管理いたします。また、お客様の同意がない限り、業務委託をする場合及び法令に基づき必要と判断される場合を除き、第三者への開示は行ないません。
<利用目的>
お受けしました個人情報は、商品・サービスに関わるご相談・お問い合わせ及び修理対応のみを目的として使用させていただきます。
尚、この目的のために小泉成器株式会社及び関係会社で上記個人情報を利用することがあります。
<業務委託の場合>
上記目的の範囲内で対応業務を委託する場合、委託先に対しては当社と同等の個人情報保護を実施させるとともに適切な管理・監督をいたします。

お客様相談窓口		
この商品に関するご意見・ご質問については下記へお寄せください。		
ご意見・ご質問について		
お客様相談窓口 ■IP電話などからご利用いただけいない場合 〒541-0051 大阪市中央区南船場3丁目3番7号	ナビダイヤル (全国共通番号) TEL 06 (6262) 3561 FAX 06 (6268) 1432	0570 (07) 5555
修理に関するお問い合わせ		
東日本修理センター ■IP電話などからご利用いただけいない場合 〒344-0127 埼玉県春日部市永角11190	ナビダイヤル (全国共通番号) TEL 048 (718) 3340 FAX 048 (718) 3350	0570 (05) 8888
西日本修理センター ■IP電話などからご利用いただけいない場合 〒558-0033 大阪市住之江区南港中1丁目3番98号	ナビダイヤル (全国共通番号) TEL 06 (6613) 3145 FAX 06 (6613) 3196	0570 (05) 8888
部品に関するお問い合わせ		
部品センター ■IP電話などからご利用いただけいない場合 〒558-0033 大阪市住之江区南港中1丁目3番98号	ナビダイヤル (全国共通番号) TEL 06 (6613) 3211 FAX 06 (6613) 3299	0570 (00) 3211
小泉成器株式会社 〒541-0051 大阪市中央区南船場3丁目3番7号 TEL 06 (6262) 3561 FAX 06 (6268) 1432		受付時間：平日9:00～17:30 (土・日・祝日・夏季休暇・年末年始を除く) 2018年4月現在（所在地、電話番号などについては変更がある場合がありますので、その際はご確認ください。）

- ⚠ 警 告 誤った取扱いをしたときに、死亡または重傷を負う可能性があるもの
 - ⚠ 注 意 誤った取扱いをしたときに、使用者が傷害を負ったり、物的損害の可能性のあるもの
- 絵表示の例
- ⊘記号は、禁止の行為であることを告げるものです。
図の中や近傍に具体的な禁止内容（左図の場合は分解禁止）が描かれています。
 - !記号は、行為を強制したり指示したりする内容を告げるものです。
図の中に具体的な指示内容が描かれています。

⚠ 注 意		
⊘	異常に温度が高くなるところに置かない 機器の変形・変質・火災・故障の原因になることがあります。直射日光の当たる高温の自動車内には置かないでください。	本体を熱器具に近付けけない 本体が溶けて、火災・感電・故障の原因になることがあります。
	油煙の当たるところやほこりの多いところには置かない 事故や故障の原因になります。	乾電池は金属製のボールペン、ネックレス、コイン、ヘアピンなどと一緒に携帯、保管しない 乾電池のプラス端子とマイナス端子の間がショートし、乾電池の破裂、液もれにより、火災・けがの原因になります。
⊘	乾電池は加熱、分解したり、水や火の中へ入れたりしない 乾電池の液もれ・破裂により、けが・汚損の原因になります。	長時間使用しないときは乾電池を取り出しておく 乾電池の液もれて回路がショートし、火災・けが・汚損の原因になります。
	乾電池の液もれが起こったら使用しない 液の影響でショートし火災の原因になることがあります。必ず販売店にご相談ください。万一液が身体についたら、水でよく洗い流してください。	乾電池のプラス・マイナスは正しく入れる 乾電池が発熱・液もれ・破裂により火災・けが・汚損の原因になります。
!	指定以外の乾電池、新しい乾電池と古い乾電池、種類の違う乾電池と一緒に使用しない 乾電池の発熱・液もれ・破裂により火災・けが・汚損の原因になります。	乾電池は幼児の手の届かないところに保管する 万一飲み込んだ場合にはただちに医師とご相談ください。